

一般社団法人 全国中小建設業協会  
会 員 各 位

一般財団法人 経済調査会

工事歩掛要覧〈建築・設備編〉  
建築工事の積算・建築設備工事の積算  
のご案内

謹啓

時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は当会の事業に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、このたび当会では標記の図書を発刊いたしました。

◆『令和4年度版 工事歩掛要覧〈建築・設備編〉』（2022年9月発刊）

- ・公共建築工事標準仕様書・積算基準・標準単価積算基準・共通費積算基準・数量積算基準等の最新版に準拠。
- ・公共建築工事積算研究会参考歩掛と、経済調査会積算研究会検討歩掛を掲載。
- ・建築工事・建築設備工事の積算に必要な施工歩掛と各工種・工法の解説を掲載。
- ・同書の電子書籍をPC、タブレットスマートフォンで無料で閲覧可能。
- ・新たに付録として、公共工事設計労務単価、共通費の算定例を追加。

◆『改訂11版 建築工事の積算』（2016年10月発刊）

- ・国土交通省公共建築工事積算基準に準拠し、建築工事の積算手法をわかりやすく解説。
- ・豊富な図表と解説・注意点・単価表算出例で、わかりやすく説明。
- ・工事歩掛要覧〈建築・設備編〉との併用を推奨致します。

◆『改訂10版 建築設備工事の積算』（2014年11月発刊）

- ・電気・機械設備工事の積算手法をわかりやすく解説。
- ・電気・機械設備工事の歩掛を網羅し、共通費を含めた掲載歩掛の全てに算出例を掲載。
- ・見積時の参考に各工事の特徴や積算上の留意点を豊富な図表を用いて解説。
- ・巻末に設計図、数量調書、内訳書の例を掲載するとともに、実務に必要な関係法令・通達も掲載。
- ・工事歩掛要覧〈建築・設備編〉との併用を推奨致します。

内容の詳細につきましては添付のパンフレットまたはBookけんせつPlaza(QRコード)をご覧ください。この機会に是非購入をご検討いただけますようお願い申し上げます。



記

※1 送料は通常450円のところ、無料とさせていただきます。

※2 会員様限定で、表示の税込み価格は、2022年12月31日まで有効

本件ご案内に関する問い合わせ先

一般財団法人 経済調査会 業務部 業務企画室 担当：松井  
〒105-0004 東京都港区新橋6-17-15 TEL 03-5777-8222 FAX 03-5777-8237

全国中小建設業協会 会員専用 購入申込書

書籍名	定価（税込）	発刊時期	申込数
令和4年度版 工事歩掛要覧 ＜建築・設備編＞	8,470 円	2022 年 9 月	部
改訂11版 建築工事の積算	6,496 円	2016 年 10 月	部
改訂10版 建築設備工事の積算	7,334 円	2014 年 11 月	部
季刊 建築施工単価 _____号	4,819 円		部
月刊 積算資料 _____月号	3,981 円		部

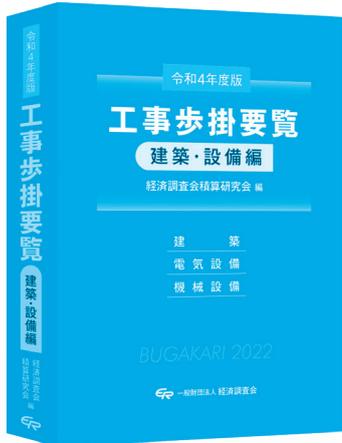
1. 価格は全て税込み、送料無料
2. 表示の税込み価格は、2022年12月31日(土)まで有効
3. 各図書等は発刊次第、順次、発送させていただきます。発送が複数回となる場合、請求書は最後の発送時に同封いたします。
4. 請求書および送本に関するお問い合わせ：0120-217-106  
※KSC・ジャパン（経済調査会出版物管理業務委託先）

申 込 日	年 月 日	※太線内の必要事項をご記入ください。	
ご住所 (送付先)	(〒 _____ )		
貴社名	部署名		
フリガナ ご担当者名	TEL		
備 考			

ご記入いただいたお名前、ご住所、電話番号等の情報は、今後、経済調査会発行の雑誌・書籍及び講習会等のご案内や、アンケートの依頼の際に使わせていただくことがあります。また、ご記入いただいた内容についての照会、修正等につきましては問い合わせ先までご連絡ください。なお、送本等一部の業務については、守秘義務を含む業務契約を締結した経済調査会の協力会社に委託することがあります。

# 令和4年度版 工事歩掛要覧〈建築・設備編〉

令和4年  
9月発刊



経済調査会積算研究会 編  
B5判 約800頁  
定価8,470円(本体7,700円+税)

品確法では「予定価格を適正に定めること」を規定しており、公共建築工事において積算基準類の適用による工事費積算の実施が必須です。

本書は、公共建築工事標準仕様書・積算基準・標準単価積算基準・共通費積算基準・数量積算基準等の最新版に準拠しています。

- 令和4年度の積算基準類等に準拠
- 公共建築工事積算研究会参考歩掛りと、経済調査会積算研究会検討歩掛りも併せて掲載
- 付録に、(令和4年3月からの)公共工事設計労務単価、共通費(一括発注工事)の算定例を掲載

## 主要目次

### 総論

### 建築工事編

#### 建築工事の積算について

1. 仮設
2. 土工
3. 地業
4. 鉄筋
5. コンクリート
6. 型枠
7. 鉄骨
8. 既製コンクリート

9. 防水
10. 石
11. タイル
12. 木工
13. 屋根およびとい
14. 金属
15. 左官
16. 建具
17. 塗装
18. 内外装
19. 仕上ユニットほか

20. 排水
21. 構内舗装
22. 植栽
23. とりこわし
24. 建築改修

### 電気設備工事編

#### 電気設備工事の積算について

1. 共通工事
2. 電力設備工事
3. 通信・情報設備工事
4. 改修工事

### 機械設備工事編

#### 機械設備工事の積算について

1. 共通工事
2. 空気調和設備工事
3. 自動制御設備工事
4. 給排水衛生設備工事
5. 改修工事

### 付録

1. 公共工事設計労務単価について
2. 共通費(一括発注工事)の算定例

## 内容見本

### 共通仮設費の算出

表・23 共通仮設費率(新建築工事)

直接工事費	1,000万円以下	1,000万円を超える
上限	4.33%	$5.78 \times P - 0.0313$
共通仮設費率	共通仮設費率算定式により算出された率	
下限	3.25%	$4.34 \times P - 0.0313$

算定式  $Kr = 7.56 \times P - 0.1105 \times T - 0.2389$

ただし、 $Kr$ : 共通仮設費率(%)

$P$ : 直接工事費(千円)とし、1,000万円以下の場合は、1,000万円として扱う

$T$ : 工期(か月)

- (注) 1. 本表の共通仮設費率は、施工場所が一般的な市街地の比率である。  
2.  $Kr$ の値は、小数点以下第3位を四捨五入して小数点以下第2位止めとする。

### 変圧器

#### ① 高圧進相コンデンサ

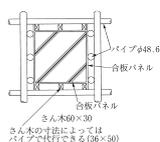
表・電-2-4-3 高圧進相コンデンサ

(1台当たり)

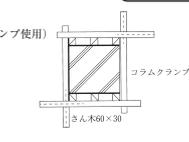
名称	規格	高圧進相 コンデンサ 台	雑材料	電工		その他	搬入費	摘要
				人	人			
高圧進相 コンデンサ (6kV/3kV)	三相 10/12kvar	1		0.248	0.248			
	◇ 15/18 ◇	1		0.301	0.301			
	◇ 20/24 ◇	1		0.442	0.442			
	◇ 25/30 ◇	1		0.558	0.558			
	◇ 30/36 ◇	1	一式 材料 単価 ×0.002	0.575	0.575	一式	一式	
	◇ 50 ◇	1		0.655	0.655			
	◇ 75 ◇	1		1.13	1.13			
	◇ 100 ◇	1		1.26	1.26			
	◇ 150 ◇	1		1.59	1.59			
	◇ 200 ◇	1		1.78	1.78			

### 型枠

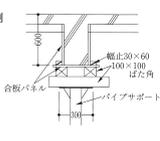
柱の型枠例



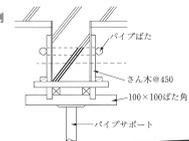
柱の型枠例  
(コラムクランプ使用)



小梁の型枠例



大梁の型枠例



### SGP-PB

表・機-1-1-2 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管(SGP-PB)

(給水・冷却水) おじ接合(管端防食継手)

(1m当たり)

施工箇所	呼び径	材料				配管工		はつり補修	その他
		管	継手	接合材等	支持金物	人	人		
屋内一般配管	15	1.10				0.089			
	20	1.10				0.100			
	25	1.10				0.123			
	32	1.10				0.151			
	40	1.10	一式 (管単価 ×0.65)	一式 (管単価 ×0.05)	一式 (管単価 ×0.15)	0.166	0.208	一式 (労務費 ×0.08)	一式
	50	1.10				0.208			
	65	1.10				0.271			
	80	1.10				0.307			
	100	1.05				0.401			
	機械室・ 便所配管	15	1.10				0.107		
20		1.10				0.120			
25		1.10				0.148			
32		1.10	一式 (管単価 ×0.65)	一式 (管単価 ×0.05)	一式 (管単価 ×0.15)	0.181			

